



矢野 昭三 議員

介護福祉

介護員増員・就労対策は 初任者研修を実施する

問 平成30年度介護員・就労対策はどのようなこととどのような増員対策を行うか。

答 川村 健康福祉課長
平成30年度は、介護初

任者研修をするための事前準備を行った。
平成31年度は、初任者研修を実施する予定。

空き家対策

推進体制は

協議しながら
事業を展開

問 空き家対策の推進に向け行政の体制は整っているか。

また、工事をする周辺への説明をしているか。

答 西村 企画調整室長

複数の係に関係しており関係部署が協議し情報交換しながら施行している。周辺への説明は地区長へ情報提供している。



産業振興

屋内運動場の 建設は

整備可能か
協議進める

問 公園計画を見直し、屋内運動場を建設し産業の振興を図るべきではないか。

答 門田 産業推進室長

まずは、県当局と来年度の区域の見直しについて協議している。地元説明会も開催して頂けると確認している。

問 イワシ活餌事業による具体的な経済効果は。

答 今西 海洋森林課長

鯉一本釣り漁業には活餌は欠かせない。
鯉船が入港すると燃料船員の生活用品、加工、観光等波及効果がある。

町道管理

人家周辺の 対策は

歩行者の
安全通行確保

問 山間部の道路への落石によるタイヤの破裂などが起きて大変困っている。

るが、管理は十分か。
また、人家の周辺でアスファルト舗装面とコンクリート舗装面との接続部分に急な段差があり歩行者使用等による通行者は極めて危険だ。
安全管理を問う。

答 森田 建設課長

パトロールを強化し通行に支障がないように維持管理に努める。
段差によりシルバーカーでの転倒事故が発生したので修繕を行なった。
他の場所も早急に点検し、歩行者の安全通行を確保する。



いざ、出漁！（佐賀漁港）

住宅地対策

町有地の 活用は

慎重に検討

問 佐賀保育所周辺に未利用町有地がある。宅地造成をするか。

答 森田 建設課長

農村地域工業等導入促進法により用地取得していたが、一部を伊与喜小学校、佐賀保育所、砂防工事にも活用している。
住宅用地の造成については、慎重に検討したい。